

ご案内

小規模雨水貯留槽の設置費用の一部を

補助します

対市販の貯水量1000リットル以下の未使用の雨水貯留槽を購入し、市内の住宅等に設置する方

※市税を完納していることが条件です。

内補助対象経費(購入費及び設置費)の2分の1の額を補助(一基当たり3万円が限度)

※補助予定数は80基分で、1世帯2基までです。

申請入前に申請書及び必要書類を添えて、4月14日から直接または郵送で、環境総務課

(〒194-0202、下小山田町3160)へ。

※予算が無くなり次第終了します。

※申請書・概要パンフレットは、市民相談室、各市民センター、環境総務課で配布しています。町田市ホームページからもダウンロードもできます。

※お問い合わせは市役所代表(☎722・3111)へ。

環境総務課☎797・9611 FAX797・5374

もの忘れ等に関する

高齢者相談

認知症の方とその家族が安心して暮らせるまちを目指し、町田市医師会の協力で、次の会場で、月に1回「もの

忘れ等に関する高齢者相談」を開催しています。

場忠生第二・鶴川第一・町田第二・南第二の各高齢者支援センター

町田市社会福祉協議会☎728・3131、町田市高齢者福祉課☎724・2140

提出されました

2010年度第4回定期監査が実施され、対象となった市民部、子ども生活部、選挙

管理委員会事務局、監査事務局、議会事務局の財務に関する事務及び事務事業について

監査結果報告書が、3月28日に監査委員から市長へ提出されました。

シ(トップページ)↓市の監査)、または市政情報やまびこ及び各市立図書館で閲覧できます。

※販売はしていません。

町田監査事務局☎724・2547 FAX724・1168

まちだ中央公民館 障がい者青年学級

劇や音楽その他さまざまな創作活動を行っています。また、秋合宿やスポーツ大会など多くのイベントがあります。

対市内在住の知的障がいのある方(特別支援学校等の生徒は除く)

目①日曜学級(原則第1・3日曜日)、②土曜学級(原則

第2・4土曜日)、いずれも午前10時〜午後4時

場①ひかり療育園、②まちだ中央公民館

定若干名(抽選)

申請希望者名・住所・氏名・電話番号・応募動機を明記し、4月20日まで(消印有効)に郵送でまちだ中央公民館(〒194-0013、原町田6-8-1、☎728・0071)へ。

暮らしのセミナー

今から準備 早めの安心

これからの人生を楽しまために、早めの準備で老後の不安を解消しましょう。



講師 中村寿美子氏

左上表の日程で行います。対市内在住、在勤、在学で原則全回参加できる方

場町田市民フォーラム

定188人(申し込み順)

申請住所(町名のみ)・氏名・電話番号を明示し、4月11日正午5月9日に電話でイベントダイヤル(☎724・5656)へ。保育(2歳〜就学前)の子ども、人数に限り有り(希望者は、併せてお申し込みを)。

消費生活センター☎725・8805 FAX722・4266

2011年度第1期介護予防サポーター養成講座

参加者募集

高齢者が元気に暮らし続けるために、介護予防に必要な知識(運動・栄養・口腔・認知症)を学び、地域に広める活動をお願いします。ご自身の健康づくりだけでなく、高齢

者の元気を応援する講座です。

左上表の日程で行います。

対市内在住、在勤、在学で、全回参加できる、講座修了後に介護予防に関する活動を行ってみたい方

※同事業に参加したことのある方は申し込みできません。場わくわくプラザ町田

定30人(申し込み順)

申請4月17日までに電話でイベントダイヤル(☎724・5656)へ。

町田市認知症対応型通所介護事業者(2011年度整備予定)を募集します

募集地区 鶴川地区、堺・忠生地区

募集数 2施設(先着順、各地区1施設、定員10人以上)

申請電話予約のうえ、5月6日までに、直接高齢者福祉課(市役所本庁舎2階、☎724・4048)へ。FAXでのお問い合わせは☎724・1190へ。

※詳細は募集要項(高齢者福祉課で配布、町田市ホームページからダウンロードも可)をご覧ください。

ご参加を

催し

町田市フォトサロン

初歩のデジタル一眼カメラ講座参加者募集

デジタル一眼カメラを購入したもの、使い方がよくわからないという方、講義・撮影・作品講評をおしてカメラの楽しさを学びます。対デジタル一眼カメラをお持ちで、両日参加できる方

※同講座に参加したことがある方は申し込みできません。日5月7日(土)、9日(月)午前10時〜午後4時

※昼食をお持ち下さい。場町田市フォトサロン

講日本写真協会会員・佐藤昭一氏

定15人(抽選)

費3000円(保険料、教材費等)

申請復ハガキに、住所・氏名(ふりがな)・電話番号・お持ちのカメラとレンズの名前を明記し、4月20日まで(必着)にフォトサロン(〒195-00063、野津田町3272、☎736・8281 FAX736・0868)へ。

町文化振興課☎724・2184 FAX724・4044



カワセニ通信53

町田市長 石阪丈一

東日本大震災から丸1か月が経過します。毎日ニュースで甚大な被害が伝えられ、改めて未曾有の災害であること

を認識します。この度の東日本大震災によって亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された

方々に心よりお見舞いを申し上げます。

被災された方々にご縁のある市民の皆さんのご心中は察して余りあるものと存じます。町田市としては、時間の経過とともに変化が必要な要望にこたえるべく、災害募金や被災地への市職員の派遣、救

援物資搬送など一日も早い立ち直りへの支援を引き続き行

ってまいります。あらためて市民の皆さんの災害復興への支援をお願いいたします。

発災当日の夜の帰宅困難者への整理誘導や避難所の開設から始まり、計画停電の広報や被災者受け入れ、被災地支

援など、災害対応と被災地支援活動などに連日携わっているうちに、4月を迎えました。気がつけば、この1か月の間に季節が進み、本格的に春になりました。

今朝、6時前に広袴のクヌギ、コナラ林を訪ねました。そこで一本のコナラの木に背をもたせて、長い間じっと立

た。樹木の開花だけでもソメイヨシノ、コブシ、レンギョウ、トサミズキ、サンシュユ、アセビ等々、名前を挙げたら紙幅が足りなくなるくらいです。真光寺川の流域にも、春がやってきました。

こうして春を感じ記すことができるだけでも、そのありがたさが身にしみえます。被災地では、春を感じる心の余裕は無いかもしれません。しかし、復興に向けた活動の先には、必ず季節を感じられる生活が待っています。

被災地の方々を想い、現地で支援に当たっている方々に感謝し、市役所として、これから迅速な支援をしていくという意志を強くもって、巡

ってきた季節を、時を、皆さんとともに感じていきたいと思

います。

暮らしのセミナー日程表(全4回)

Table with 3 columns: 日時, テーマ, 講師. Includes dates like 5月16日 and topics like 介護保険で老後は安心?.

第1期介護予防サポーター養成講座日程表(全3回)

Table with 2 columns: 日時, テーマ. Includes dates like 5月19日 and topics like 介護予防と介護予防サポーターについて.

本町田遺跡公園が休園します

園内外構工事に伴う芝の養生のため、7月15日までの期間休園します。町田博物館☎726・1531



町田市長

7225・5422

詳細は町田市ホームページで確認下さい。